

令和5年度 6月補正予算案





予算編成の基本方針

長引く物価高騰が事業活動や府民生活に深刻な影響を与える中、事業者の経営改善を推進するための施策や府民生活を守る施策を推進するとともに、コロナの5類移行後も府民の安心・安全を守るために必要な対策を実施。

また、子どもたちの笑顔につながる取組への支援など、あたたかい京都づくりに向けた施策を推進する。

- I 事業活動や府民生活を守る施策の推進
- II あたたかい京都づくりに向けた施策の推進



補正予算の施策体系

1 事業活動や府民生活を守る施策の推進

- (1) 事業者の経営改善や省エネにつながる取組
- (2) 府民生活を守る取組
- (3) 5類移行後の府民の安心・安全を確保する取組

2 あたたかい京都づくりに向けた施策の推進

- (1) 子どもたちの笑顔につながる取組
- (2) 京都の活力を向上させる取組
- (3) 市町村と連携した新たなふるさと納税の取組
- (4) あたたかい京都づくりを支える基盤整備の加速

1 事業活動や府民生活を守る施策の推進



1 (1) 事業者の経営改善や省エネにつながる取組

拡

金融・経営一体型支援体制強化事業費

2.4億円規模

厳しい経営環境にある中小企業等の事業継続や事業再構築を後押し

当初予算と合わせて
4.7億円規模

ポイント

補助金の積極的な活用要望を踏まえ、予算を倍増

チャレンジ枠

ビジネスモデルの転換に向けた事業再構築等の取組を支援

ステップアップ枠

集客や売上向上など、経営改善につながる取組を支援

新

LPガス・特別高圧電力利用事業者経営改善支援事業費

9億円規模

LPガスや特別高圧電力を利用する中小企業等を支援

ポイント

中長期的なエネルギー対策のための省エネ機器やシステム導入等を支援

(事業例) **LPガス** Siセンサーコンロ、省エネ高効率給湯器の導入 等

特別高圧電力 インバーター、高効率の変圧器の導入 等



1 (1) 事業者の経営改善や省エネにつながる取組

拡 農林水産業経営改善支援事業費

3.5億円規模

電気代等の高騰の影響を受ける農林水産業者を支援

ポイント

省エネ
機器導入

物価高騰が長期化する中、生産コストを削減する取組を支援
(事業例)遠赤外線乾燥機や省エネ型エアコンの導入 等

収益力
強化

生産コストの削減や高付加価値化につながる取組を支援
(事業例)ハウスの多重被覆やPR用ラベルの作成 等



遮熱資材で覆ったハウス

拡 医療機関・社会福祉施設等経営改善支援事業費

7億円規模

利用者への価格転嫁が困難な医療機関・社会福祉施設等の経営改善を支援

ポイント

事業改善・経営基盤強化を進める各施設の取組を支援

(支援例) 経営改善のための経営コンサルタント委託
省エネ対策のための機器導入 等

医療機関等の
持続的な経営を支援





1 (1) 事業者の経営改善や省エネにつながる取組

拡

貨物自動車運送事業者等経営改善支援事業費

3.9億円規模

燃料費高騰の影響を大きく受けるトラック運送業、物流業の経営効率化を支援

ポイント

荷物の積下ろし作業の短縮のためのシステム導入など
経営効率化に向けた取組を支援



新

公衆浴場経営改善支援事業費

5千万円規模

エネルギー価格高騰により厳しい経営環境にある公衆浴場の経営改善を支援

ポイント

公衆浴場の魅力向上・集客力アップのためのリノベーションや
専門家の活用など経営改善の取組を支援



拡

伝統産業事業継続支援事業費

3千万円規模

生産工程の存続が危惧される産地組合の燃料費高騰分を支援



1 (2) 府民生活を守る取組

新

LPガス価格高騰対策費

9.5億円規模

LPガスを利用する消費者の負担を軽減



ポイント

国のエネルギー高騰対策の対象となっていないLPガスの利用者負担を軽減

販売事業者を通じて、1契約当たり3,000円(上限)を支援

拡

地域商業活性化支援事業費

2億円規模

物価高騰の影響を受ける府民生活を支援するとともに商店街等の売上を回復

ポイント

商店街等のプレミアム付き商品券の発行を支援





1 (2) 府民生活を守る取組

拡

地域公共交通支援事業費

3千万円規模

地域の足を守るため地域公共交通事業者を支援



ポイント

府内広域路線の運行を維持している

乗合バス事業者の燃料費高騰分を支援



1 (3) 5類移行後の府民の安心・安全を確保する取組

拡

新型コロナウイルス感染症対策関連事業費

2.4億円規模

5類移行後も府民の安心・安全を守るために必要な医療提供体制の確保等

ポイント

新たに陽性者の外来対応等を行う医療機関への設備整備支援等を実施

2 あたたかい京都づくりに向けた施策の推進



2(1)子どもたちの笑顔につながる取組

新

「人生を豊かにする本」推進事業費

5百万円規模

ビル・ゲイツ氏の書籍寄贈の趣旨を踏まえ、
高校生等がその思いに触れ、読書によって豊かな感性を育む機会を創出

ポイント

「人生で読んだ最高の本5冊」を府内高校等に配布

- ・なぜその5冊をゲイツ氏が選んだのか探求
- ・読書が人生を豊かにすることや恩恵を考察

そのために

- ・書籍のポイントを解説動画で配信（個人での取り組みを支援）
- ・解説付き授業コンテンツの配信（学校単位での取り組みを支援）
- ・英語によるスピーチ動画の公募、優秀作品の配信 など

- ▶府の取り組みをゲイツ財団に謝意とともに伝える
- ▶若者世代の国際理解・国際交流に寄与

国内では京都府のみ



府立植物園で寄贈書籍を展示中



2(1)子どもたちの笑顔につながる取組

新

子どもの読書活動応援事業費

6千万円規模

府内全ての小・中・高校生の豊かな学びの環境を創造

ポイント

府内公立・私立の小・中・高校の児童・生徒がタブレットを活用
様々な書籍に触れ、自らの探究心を満たす機会を創出

府立図書館の「電子書籍サービス」を充実

利用を希望する児童・生徒にIDを付与し、
各自のタブレット端末で自らの興味のある図書を閲覧

【購入予定図書】

小学校低学年向け
小学校高学年向け
中学・高校生向け

児童用図書、図鑑 等
図鑑、科学・歴史図書 等
科学・歴史図書、英語学習図書、
部活動等で活用できる実用書 等



図書館に行かなくても自由な場所
所で図書に触れ合うことが可能



2(1)子どもたちの笑顔につながる取組

拡 きょうとこどもの城等特別支援事業費

1千万円規模

子ども食堂やこどもの居場所等のイベント開催や食事提供の経費を支援

ポイント

コロナ禍では様々な活動が自粛されてきた中、5類移行後初の夏休み

府内100箇所程度

- ・新たに、子どもたちが笑顔になるようなBBQや遠足などのイベント開催を支援
- ・こどもの城等の運営団体における食材費高騰分を支援



拡 子どもの給食臨時支援事業費

2.3億円規模

物価高騰が続く中、学校等の給食の食材費高騰分を支援し保護者負担を軽減

(対象) 公立・私立の幼稚園、保育所、小学校、中学校等



2(2) 京都の活力を向上させる取組

拡

京都リカレント教育推進プラットフォーム強化事業費

2千万円規模

京都府リカレント教育推進機構の体制強化により
オール京都のリカレント教育を更に推進

拡

府内産農林水産物加工食品等販売促進事業費

1千万円規模

コロナ禍においても新商品開発等に取り組んできた食関連事業者を支援



ポイント

首都圏における販売促進イベント開催や商談会への出展を支援

新

地域公共交通利用・府域周遊促進モデル事業費

1千万円規模

公共交通機関を利用した府域周遊観光を促進

府北部地域の
公共交通機関利用で
当選確率アップ

ポイント

- ・位置情報アプリを活用した府域周遊観光イベントを開催
- ・公共交通機関及び府内観光施設等でのスタンプ取得により、抽選で府内産品等をプレゼント



2(3) 市町村と連携した新たなふるさと納税の取組

新 京都版市町村連携型ふるさと納税推進費

3.6億円規模

ふるさと納税制度を活用し、「あたたかい京都づくり」を推進

ポイント

京都府独自の
スキーム

返礼品を市町村と連携して提供し、寄附金を市町村に還元

※府として返礼品の提供による寄附の募集を本格的に実施

<背景・目的>

- ・ 厳しい財政状況の中「あたたかい京都づくり」に向けた施策の財源を確保
- ・ 府域の均衡ある発展を目指すため、市町村に対する支援を強化
- ・ ふるさと納税による地域の魅力の磨き上げや
地域の担い手と寄附者の交流促進

寄せられた寄附は、募集に必要な経費(返礼品等)を除き

→ 半分を、市町村への支援

→ 半分を、総合計画で掲げる8つのビジョン等に沿った府の事業に活用



2(4) あたたかい京都づくりを支える基盤整備の加速

拡

道路整備等の公共事業

39.3億円規模

人・物・情報・日々の生活の基盤づくりを加速化

箇所例



国道307号
(城陽市)

令和5年度中の
供用が可能に



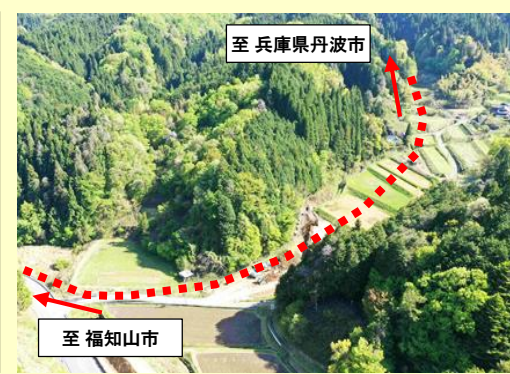
宇治木屋線
(宇治田原町～和束町)

トンネルが貫通し、
舗装などの施工が
可能に



綾部宮島線
脇谷バイパス(南丹市)

橋梁の本格的な
施工が可能に



国道429号(榎峠)
(福知山市)

トンネルの施工が
可能に

予算案の規模



予算案の規模

令和5年度 現計予算
10,303億円

令和5年度6月補正予算
95億円台

令和5年度
補正後予算額

10,398億円台

その他の案件



その他の提出予定議案

【損害賠償の額を定める件】

京都府の新型コロナウイルス感染症患者の宿泊療養施設において、療養中に死亡した入所者の相続人4名に対する府の損害賠償の額を定める

損害賠償の額 54,773,014円

事案の概要等

年齢	65歳（当時）	性別	男性
経緯	令和3年5月20日	宿泊療養施設へ入所	
	5月26日	死亡	

検証会議（結論） 京都府には、遅くとも酸素飽和度が88%に下がった時点で本療養者を入院させるための措置をとるべきであったにもかかわらずこれを怠った過失があり、当該過失と死亡との間には因果関係が認められ、京都府には、本療養者に生じた損害を賠償する責任があると判断